



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 福島銀行
 コード番号 8562 URL <http://www.fukushimabank.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役企画本部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

(氏名) 森川 英治
 (氏名) 久能 敏光
 特定取引勘定設置の有無 無

TEL 024-525-2525

配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	11,490	△6.7	1,899	△13.9	1,500	△15.5
24年3月期第3四半期	12,316	2.0	2,208	393.8	1,777	303.8

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 2,345百万円 (△11.3%) 24年3月期第3四半期 2,646百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.52	—
24年3月期第3四半期	7.73	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%		
25年3月期第3四半期	705,602		24,151		3.4	
24年3月期	675,419		22,037		3.2	

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 24,016百万円 24年3月期 21,903百万円

(注)「自己資本比率」は、(四半期末(期末)純資産の部合計－四半期末(期末)少数株主持分)を四半期末(期末)資産の部合計で除して算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	1.00	1.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	△7.1	1,900	△26.4	1,700	△15.7	7.39

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P.2「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項『(1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示』をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	230,000,000 株	24年3月期	230,000,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	178,176 株	24年3月期	166,291 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	229,832,291 株	24年3月期3Q	229,835,372 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来の予測に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 2
(2) 追加情報	P. 2
3. 四半期連結財務諸表	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 4
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 6
平成 25 年 3 月期第 3 四半期決算説明資料	P. 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、前年同四半期連結累計期間比 826 百万円減少し、11,490 百万円となりました。これは主に、貸出金利回りの低下による貸出金利息の減少に加え、貸倒引当金戻入益が減少したことによるものです。

経常費用は、前年同四半期連結累計期間比 517 百万円減少し、9,591 百万円となりました。これは主に、預金金利の低下による預金利息の減少に加え、営業経費や有価証券の減損処理が減少したこと等によるものです。

この結果、経常利益は、前年同四半期連結累計期間比 309 百万円減少し、1,899 百万円となりました。また、四半期純利益は、同 277 百万円減少し、1,500 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比 301 億円増加し、7,056 億円となりました。

総預金（譲渡性預金を含む）は、前連結会計年度末比 381 億円増加し、6,601 億円となりました。これは主に、原発事故による賠償金などの入金等により個人預金が増加したことによるものです。

貸出金は、前連結会計年度末比 112 億円減少し、4,484 億円となりました。これは主に、事業性貸出が減少したことによるものです。

有価証券は、前連結会計年度末比 272 億円増加し、2,025 億円となりました。これは主に、国債を中心とした債券が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 5 月 15 日に公表した業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当行及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成 24 年 4 月 1 日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第3四半期連結累計期間の経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

（貸倒引当金の計上基準）

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により甚大な被害を受けた地域の債務者に対する債権の毀損に備えるため、通常実施すべき資産査定手続きに加え、可能な限り把握できた情報に基づいて推定した方法により引当を行っております。これにより計上している貸倒引当金の金額は2,801百万円であります。

なお、前連結会計年度における当該貸倒引当金の金額は3,088 百万円であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
現金預け金	21,340	36,216
商品有価証券	58	57
金銭の信託	1,665	1,662
有価証券	175,303	202,527
貸出金	459,633	448,426
外国為替	140	227
リース債権及びリース投資資産	3,148	3,056
その他資産	4,681	4,535
有形固定資産	12,434	12,151
無形固定資産	943	849
繰延税金資産	4,460	3,849
支払承諾見返	665	632
貸倒引当金	△9,055	△8,591
資産の部合計	675,419	705,602
負債の部		
預金	599,157	625,868
譲渡性預金	22,789	34,264
借入金	18,722	8,431
社債	3,700	3,700
その他負債	4,145	4,542
賞与引当金	127	26
退職給付引当金	2,025	2,055
役員退職慰労引当金	157	145
睡眠預金払戻損失引当金	127	113
利息返還損失引当金	0	1
繰延税金負債	0	—
再評価に係る繰延税金負債	884	883
負ののれん	879	785
支払承諾	665	632
負債の部合計	653,381	681,451
純資産の部		
資本金	18,127	18,127
資本剰余金	1,228	1,228
利益剰余金	2,128	3,400
自己株式	△14	△15
株主資本合計	21,470	22,742
その他有価証券評価差額金	△242	599
土地再評価差額金	675	674
その他の包括利益累計額合計	432	1,274
少数株主持分	133	135
純資産の部合計	22,037	24,151
負債及び純資産の部合計	675,419	705,602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 【四半期連結損益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
経常収益	12,316	11,490
資金運用収益	7,683	7,393
(うち貸出金利息)	6,717	6,383
(うち有価証券利息配当金)	944	987
役務取引等収益	1,353	1,388
その他業務収益	378	494
その他経常収益	2,901	2,214
経常費用	10,108	9,591
資金調達費用	787	703
(うち預金利息)	652	559
役務取引等費用	705	646
その他業務費用	404	381
営業経費	6,006	5,951
その他経常費用	2,203	1,908
経常利益	2,208	1,899
特別利益	2	—
固定資産処分益	2	—
特別損失	8	6
固定資産処分損	8	6
税金等調整前四半期純利益	2,201	1,892
法人税、住民税及び事業税	72	107
法人税等調整額	360	284
法人税等合計	432	392
少数株主損益調整前四半期純利益	1,768	1,500
少数株主損失(△)	△8	△0
四半期純利益	1,777	1,500

【四半期連結包括利益計算書】
 【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,768	1,500
その他の包括利益	877	844
その他有価証券評価差額金	751	844
土地再評価差額金	126	—
四半期包括利益	2,646	2,345
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,657	2,343
少数株主に係る四半期包括利益	△10	1

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成 25 年 3 月期第 3 四半期決算説明資料

1. 損益【単体】

- 経常収益は前年同期比 509 百万円減少し、10,148 百万円となりました。これは主に、貸出金利回りの低下に伴う貸出金利息の減少及び貸倒引当金戻入益の減少によるものです。
- 経常利益は同 94 百万円減少し、1,911 百万円となりました。これは、預金利息や営業経費を中心に経常費用は減少したものの、経常収益の減少がそれを上回ったことによるものです。
- 四半期純利益は同 134 百万円減少し、1,508 百万円となりました。

	平成 25 年 3 月期 第 3 四半期 (A)	平成 24 年 3 月期 第 3 四半期 (B)	前年 同四半期比 (A - B)	平成 25 年 3 月期 業績予想	(参考) 平成 24 年 3 月期 実績
経常収益	10,148	10,657	△509	13,200	14,146
業務粗利益	7,533	7,493	40		10,263
資金利益	6,699	6,899	△200		9,322
役務取引等利益	721	620	101		838
その他業務利益 (うち国債等債券損益)	112 (101)	△26 (△37)	138 (138)		101 (87)
経費 (除く 臨時処理分)	5,746	5,810	△64		7,746
人件費	2,749	2,649	100		3,586
物件費	2,686	2,807	△121		3,743
税金	310	352	△42		417
業務純益 (一般貸倒繰入前)	1,787	1,682	105		2,516
コア業務純益	1,685	1,720	△35		2,428
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	—	—		—
業務純益	1,787	1,682	105		2,516
臨時損益	124	322	△198		△271
うち不良債権処理額 ②	241	324	△83		1,400
うち株式等関係損益	△350	△468	118		△127
うち貸倒引当金戻入益 ③	444	753	△309		735
経常利益	1,911	2,005	△94	1,700	2,244
特別損益	△6	△8	2		△14
税引前四半期(当期)純利益	1,904	1,996	△92		2,230
法人税、住民税及び事業税	123	17	106		22
法人税等調整額	273	337	△64		439
法人税合計	396	354	42		462
四半期(当期)純利益	1,508	1,642	△134	1,500	1,767

(注) 金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

与信関連費用 ①+②-③	△202	△428	226		665
--------------	------	------	-----	--	-----

2. 主要勘定【単体】

(1) 預金(譲渡性預金を含む)、預かり資産

- 12月末の預金は9月末比85億円増加し、6,602億円となりました。これは主に、個人預金の増加によるものです。
- 預かり資産は9月末比45億円増加し、848億円となりました。これは主に、投資信託の増加によるものです。

① 預金(譲渡性預金を含む)

(単位:億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
	平成24年12月末	平成24年9月末比	平成23年12月末比		
総預金(末残)	6,602	85	247	6,517	6,355
うち個人預金	4,942	89	144	4,853	4,798

② 預かり資産

(単位:億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
	平成24年12月末	平成24年9月末比	平成23年12月末比		
預かり資産	848	45	99	803	749
投資信託	433	37	53	395	379
公共債(国債等)	51	△0	△3	52	54
保険	363	8	48	355	315

(2) 貸出金

- 12月末の貸出金は9月末比21億円減少し、4,502百万円となりました。これは主に、事業性貸出の減少によるものです。

(単位:億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
	平成24年12月末	平成24年9月末比	平成23年12月末比		
貸出金(末残)	4,502	△21	6	4,524	4,495
うち消費者ローン	1,493	16	31	1,477	1,461
住宅ローン	1,393	13	22	1,380	1,370
その他ローン	100	3	8	96	91

(参考) 中小企業等貸出

(単位:億円、%)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
	平成24年12月末	平成24年9月末比	平成23年12月末比		
中小企業等貸出残高	3,456	2	△62	3,454	3,519
中小企業等貸出金比率	76.7	0.4	△1.5	76.3	78.2

(3) 有価証券

- 12月末の有価証券の期末残高は9月末比169億円増加し、2,029億円となりました。これは主に、国債の増加によるものです。
- 「その他有価証券」の評価益は9月末比8億円増加し、9億円となりました。

① 期末残高

(単位：億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
		平成24年9月末比	平成23年12月末比		
国債	1,085	107	112	977	972
地方債	74	17	8	56	66
社債	591	37	132	553	458
株式	51	3	2	47	49
その他の証券	227	3	△97	224	324
合計	2,029	169	158	1,859	1,870

② 「その他有価証券」の評価損益(△は含み損)

(単位：億円)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
		平成24年9月末比	平成23年12月末比		
株式	△2	3	3	△5	△5
債券	12	△0	5	13	7
その他	△1	6	12	△7	△14
合計	9	8	21	0	△11

(注) 変動利付国債については、合理的に算定された価額によっております。

3. 自己資本比率(国内基準)

- 12月末の単体自己資本比率は9月末比0.17ポイント上昇し、9.30%となりました。
- 連結自己資本比率は同0.18ポイント上昇し、9.39%となりました。

(単位：%)

	平成24年12月末			平成24年9月末	平成23年12月末
		平成24年9月末比	平成23年12月末比		
単体自己資本比率	9.30	0.17	0.62	9.13	8.68
単体 Tier I 比率	7.19	0.17	0.61	7.02	6.58
連結自己資本比率	9.39	0.18	0.64	9.21	8.75
連結 Tier I 比率	7.29	0.18	0.64	7.11	6.65

4. 金融再生法開示債権【単体】

- 12月末の不良債権(要管理債権以下の開示債権)は9月末比15億円減少し、142億円となりました。
- 不良債権比率は9月末比0.31ポイント低下し、3.16%となりました。

(単位：億円)

債権の区分	平成24年12月末			平成24年9月末	
	平成24年12月末	平成24年9月末比	平成23年12月末比	平成24年9月末	平成23年12月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	49	△17	△24	66	74
危険債権	88	2	15	85	72
要管理債権	5	△0	△28	5	33
小計 (A)	142	△15	△37	157	180
正常債権	4,369	△18	47	4,387	4,321
合計 (B)	4,511	△34	10	4,545	4,501
不良債権比率 (A) / (B)	3.16%	△0.31%	△0.83%	3.47%	3.99%

(注)「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」のうち無価値と認められる部分の一部について、直接償却相当額として当該金額を減額して表示しております。

以 上